

小野市議会だより

2025. 5
No. 216



おの桜つつみ回廊
2025.4.7 撮影

市議会が Check!!

Q 学校給食費負担軽減 事業経費の内容は？

A 物価高騰に対応する措置として、補助金1,700万円を計上しています。コメの高騰分に1,200万円、その他の食材の高騰分に500万円を補填することを見込んでおり、補助金を投じることにより、保護者への負担増を生じさせないように対応します。

Q 白雲谷温泉ゆびか 工事内容は？

A 主な工事内容は、森の湯ドーム及びレストラン屋上の防水塗装工事、源泉ろ過ポンプ2基更新工事、ポンプ室内の支持金物更新工事等。11月に3日間かけて行う予定です。



Q 妊婦健診助成の拡充 について

A 令和7年度から、妊娠期間中の経済的負担をさらに軽減するため、妊婦健康診査費用にかかる助成額を10万円から12万円へ拡充。多胎妊娠された妊婦の方を対象に助成券2万5,000円（5,000円×5回）分を追加交付。

回数制限と基本券と補助券を撤廃し、自由に組み合わせで使用することができます。

Q 学童保育専用施設の 建設の理由は？

A 小野東小学校の学童保育（アフタースクール）は現在、学校の空き教室を利用し、100名定員で運営していますが、昨今の学童保育ニーズの高まりにより、待機児童が発生しています。そのため、小野東小学校敷地内に新たな学童保育専用施設を建設し、待機児童の解消を図ります。

Q 河合中学校長寿命化 改良工事実施の背景は？

A 河合中学校大規模改修検討委員会を設置し3回にわたって協議し、教育・周辺環境・工期・コスト等総合的観点から現在の河合中学校の場所で長寿命化改修を行います。令和7年度は基本・実施設計を行います。

Q 移動式トイレに係る 事業費について

A 防災力強化のために導入する移動式トイレに係る事業費3,300万円の財源として、地方債2,920万円を充当し、残りの380万円についてはクラウドファンディング等による資金調達を予定しています。目標金額・期間等の具体的な内容は他の手続きと合わせて決定します。

Q ひきこもり支援推進 事業の内容は？

A 令和6年度開始の重層的支援体制整備事業の対象ケースで、ひきこもりが占める割合が多い。令和7年度はひきこもり状態にある方への支援として、ひきこもり相談員による予約制のひきこもり相談（奇数月）、福祉資格をもつ職員による電話相談（随時）、ひきこもり家族対象の学習会や市民対象の講演会を予定しています。

Q 浄谷黒川丘陵地の土 地利用促進について

A 産業用地整備計画の更なる推進を図るため、「浄谷黒川丘陵地」を含めた市内未利用地の産業適地調査を行うとともに、企業アンケートや企業訪問を行い、市場動向や小野市への進出意欲調査を行います。

新幼稚園イメージ



新大河橋南エリアを活用した「かわまちづくり」事業



令和7年度 予算審査

令和7年度当初予算に係る7議案について、予算決算常任委員会へ付託し、3月17日、18日の2日間、担当部局ごとに予算審査を実施しました。

質問項目を事前通告制にして詳細な説明を求めました。

反対討論はなく、全会一致をもって可決すべきものと決定しました。

小野市の次代に向けた飽くなき挑戦

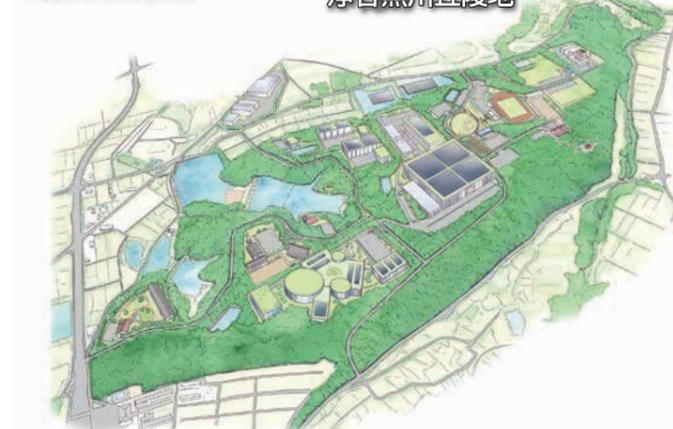
【4つの柱】

- ①市民力を活かす地域づくりの推進
- ②子育て支援・教育環境の充実
- ③安全・安心に暮らせるまちづくりの推進
- ④未来ひろがるまちの創造

予算額

一般会計	236億1,000万円
特別会計 <small>(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)</small>	105億7,100万円
企業会計 <small>(都市開発事業・水道事業・下水道事業)</small>	56億5,925万円

On your marks 未来への出発点
小野希望の丘 新土地利用構想



東播磨道



提出議案と審議結果



★全会一致で可決した議案

区分	議案番号	議案名
新年度予算	第1号	令和7年度小野市一般会計予算
	第2号	令和7年度小野市国民健康保険特別会計予算
	第3号	令和7年度小野市介護保険特別会計予算
	第4号	令和7年度小野市後期高齢者医療特別会計予算
	第5号	令和7年度小野市都市開発事業会計予算
	第6号	令和7年度小野市水道事業会計予算
	第7号	令和7年度小野市下水道事業会計予算

補正予算	第8号	令和6年度小野市一般会計補正予算(第9号)
	第9号	令和6年度小野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
	第10号	令和6年度小野市介護保険特別会計補正予算(第3号)
	第11号	令和6年度小野市水道事業会計補正予算(第3号)
	第12号	令和6年度小野市下水道事業会計補正予算(第3号)

条例	第13号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
	第14号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
	第15号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
	第16号	小野市いじめ問題調査委員会等設置条例の制定について
	第17号	小野市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第18号	小野市職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第19号	小野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
	第20号	小野市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第21号	小野市地域包括支援センターにおける包括的支援事業を実施するために必要な基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	第22号	小野市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第23号	小野市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	第24号	小野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

審議議案の中から PICK UP!!

一般会計補正予算第9号(議案第8号)

旭丘中学校体育館を建て替えます!

長寿命化改良工事が完了した校舎に続き、築50年以上が経過し、老朽化している体育館の建替工事を実施。当該体育館は、他の中学校体育館より面積が一回り小さいため、新しい体育館は十分な広さのアリーナを整備し、災害発生時の避難所としての機能強化のため、空調設備も導入します。

《延床面積》

1,454㎡

(建て替え前…852㎡)

1階

アリーナ、ステージ、トイレ、

2階

卓球室、

多目的室

《工期》

令和7年8月～

令和8年10月

《総事業費》

9億4,000万円

(国庫補助を活用)

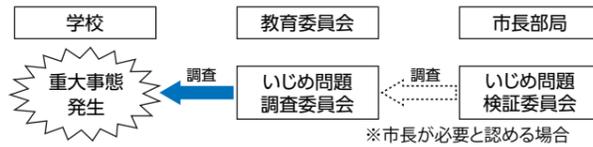


(議案第16号)

小野市いじめ問題調査委員会等設置条例の制定について

いじめ防止対策の更なる強化のため、いじめに関する重大事態に対し、調査委員会の中立性、公平性の確保の観点から、いじめ問題の調査を行う「いじめ問題調査委員会」及びその調査結果の更なる調査及び検証が必要な場合に対応する「いじめ問題検証委員会」を設置します。条例を制定することにより、学校におけるいじめについて公平公正および適正に対処して、未然防止に繋げ、重大事態が発生した際には速やかに対応できるように体制を整えます。

《令和7年4月1日施行》



第452回

3月
定例会

会議期間 29日間

(2月26日～3月26日)

市長提出議案…24件

(当初予算7件・補正予算5件・条例改正12件)

(議案第22～24号)

小野市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の改正に伴い、消防団員退職報償金の勤務年数区分を改正するもの。
小野市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
報酬に新たに訓練報酬を追加し、消防団員の処遇改善を図るもの。

小野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

損害賠償の基準を定める政令の改正に伴い、損害賠償に係る基礎額及び扶養に係る補償基礎額の加算額を改定するもの。

階級	勤続年数	
	30年以上35年未満	35年以上(新設)
団長	979,000円	1,079,000円
副団長	909,000円	1,009,000円
分団長	849,000円	949,000円
副分団長	809,000円	909,000円
部長、班長	734,000円	834,000円
団員	689,000円	789,000円

《補償基礎額》			
階級	勤務年数	改正前	改正後
団長、副団長	10年未満	12,500円	12,900円
	10年以上20年未満	13,350円	13,700円
	20年以上	14,200円	14,500円
分団長、副分団長	10年未満	10,800円	11,300円
	10年以上20年未満	11,650円	12,100円
	20年以上	12,500円	12,900円
部長、班長、団員	10年未満	9,100円	9,700円
	10年以上20年未満	9,950円	10,500円
	20年以上	10,800円	11,300円

※扶養に係る補償基礎額の加算額
〔配偶者 217円→100円 子 333円→383円〕

災害の激甚化・多様化に伴い、地域防災力の中核を担う消防団員の処遇改善を行うことで、消防団の充実強化を図ります。

ここが聞きたい 一般質問!!

市民のみなさまの生活に関わることについて、
9人の議員が
一般質問を行いました。

(一般質問は発言した議員が編集しました)



●一般質問とは……

市政全般にわたり、執行機関（市長）に対し事務の執行状況や将来における政策方針等について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。
また、小野市では、市長から提出された議案についても一般質問することができます。

●質問テーマは？

1. 質問する内容は、議案とは関係なく議員個人が自由に決めています。
2. 議員個人が自分なりの問題意識を市政に問い、市の見解を求めます。



●質問の制限時間は？

1人あたりの制限時間は40分です。(答弁は含みません)

《一般質問をスマホ・タブレットで視聴できます!》

各議員の顔写真の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問などの動画をご覧いただけます。



村本洋子議員（公明党）



QRコード



安心して搾乳ができる環境に

答弁 女性が安心して職場復帰できるようにサポート

質問 出産後安心して社会参画ができ、健康に活動するためにも、職場やあらゆる施設において、安心して搾乳ができる環境づくりに取り組むことについて

答弁 職場復帰の時期や個人差はあるが、約35%の方が搾乳を必要とされている。職場や社会が搾乳の必要性を理解し、安心して搾乳ができるスペースの工夫等が重要。乳児訪問や健診・相談において、職場復帰への助言を行っている。(市当局)

質問 4月から国の指針による帯状疱疹ワクチンが定期接種となるが、事業内容や周知について

答弁 市では令和6年度50歳以上を対象に助成していたが、国の示した科学的知見に基づき、令和7年度から定期接種の対象となる65歳以上の

方を対象に実施する。医療機関には詳細な説明等を行い理解を得ている。市民には広報おの3月号にて詳しく掲載している。(市当局)

質問 急な病気やけがで、救急車を呼ぶべきか判断に迷った時に利用できる電話相談、救急安心センター事業（#7119）について

答弁 感染症の流行や高齢社会が進む中、市民が安心して医療サービスを受けられるよう、救急医療に関する相談を24時間365日、看護師等の専門職が受付、病状を聞き取り適切な医療機関への案内や必要に応じ救急車を手配する。現在、導入開始に向け準備を進めている。市民への周知が大変重要であり、利用方法や役割について、わかりやすい広報活動に取り組む。(市当局)

前田光教議員（市民クラブ）



QRコード



東播磨道はいつ 新たな渋滞は？

答弁 本年10月開通を予測、渋滞も緩和できる

道路インフラ整備の取り組みについて

質問 東播磨道、スマートIC、今後の道路整備について問う。

答弁 東播磨道は工事が順調に進めば、市として本年10月には供用開始されると予測している。(仮称)三木スマートICは、当初完成予定時期を令和6年度末としていたが、令和8年度末までを目標に見直すことになっている。また、市場東交差点付近の6車線化、新都市南北線の開通等により交通量も分散される見込みだが、交通動態に注視し、必要な対策を講じていく。(市当局)

令和7年度予算編成に対する考え方について

質問 日本経済「失われた30年」、新たな30年に向かうスタート、令和7年度予算編成の考え方、将来ビジョンについて問う。

答弁 「持続可能な財政基盤」の確立を重要課題とし、ガイドラインを基本に、小野市の資産価値を高めるために、将来への贈り物となる「まちづくりの基盤整備」への投資を積極的に行っていく。道路網整備もそのひとつであり、道路は労働生産性を高め、雇用を生み、生活の基盤を整え、子育て支援にも繋がる。(市長)

(市長)

平田真実議員（創生おの）



QRコード



保育士の働く環境は？

答弁 公定価格の改定等により処遇改善を進める

質問 令和6年度の人事院勧告を踏まえ、保育士の処遇改善として、児童保育給付費を約1億円増額する補正予算が提出されている。そのように処遇改善は進むものの、人材確保に課題を抱える法人もあると伺っているが、今後どのように取り組まれるのか。

答弁 保育士確保のための保育フェア（保育協会主催）への参加者が激減している現状を踏まえ、令和7年度から市と連携したイベントを検討している。将来的な保育人材を確保するための県事業も各保育所等へ案内している。しかし、少子化が進行する中、保育士過剰に転じる予測もあるため、十分注視し、保育協会等と連携していく。(市当局)

下水道の点検等について

質問 下水道管の腐食等についてどのように把握し、対策が行われているのか、状況を伺う。

答弁 計画に基づきテレビカメラ調査等による侵入水の有無や腐食度の確認を毎年実施し、管の交換や修繕を行っている。埼玉県での事故を受け、市内の主要管渠について、目視点検等を行い異常がないかを確認し、現状では陥没等の恐れがある箇所はないと判断している。県が管理する下水道管についても異常がない旨の報告を受けている。引き続き、計画的な維持管理等を実施していく。(市当局)

その他の質問事項

こともまんなか社会の実現に向けた取組について
おの桜つつみ回廊について

河島三奈議員（市民クラブ）



QRコード



男性の子宮頸がんワクチン接種を

答弁 男性は任意接種のため国の動向を注視する

質問 女性の子宮頸がんワクチンの定期接種は、副反応への懸念から一時期、積極的推奨は停止されていたが、現在は再開している。現在の接種率はどのくらいか。また、周知に課題はないのか。

答弁 令和5年度の接種率は、約31%だが、令和7年1月末時点で、キヤッチアップ接種対象者1,255人が接種を行い、接種率は約50%となっており、国の接種率と同等程度になっている。

周知については、対象者に、対象年齢開始時、1年後、最終年度と3回の個人通知を実施しており、行き届いていると認識している。

（市当局）

前田昌宏議員（おの未来図）



QRコード



耕作放棄地の担い手確保について

答弁 補助事業を活用し3年間で4分の1の放棄地を再生

質問 放棄地の要因把握とデータベース化を進めてはどうか。

答弁 市内約2万筆ある農地から、放棄地を調査して要因把握する作業は膨大となる。また、要因を把握しても効果的な対策を打ち出せるかは不透明であり、現時点で現実的ではないと考える。

（市当局）

質問 農家からの細目書のデータを活用し、不作付地（保管理地）を耕作放棄地の予備軍として把握してはどうか。

答弁 将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を策定中であり、今後の耕作放棄地の状況が具体的に見えてくると考える。地域計画により地域ぐるみで耕作放棄地の対策を練る方が有効と考える。

（市当局）

山本麻貴子議員（おの未来図）



QRコード



子どものスマホをとりまく課題は

答弁 一層の危機感を持って研究を進める

質問 スマホをとりまく現状と課題や今後のあり方について、学校が地域と社会と連携し、大きな枠組みで考える場、例えば小野市版スマホサミットを開催してはどうか。

答弁 サミット等の大きな枠組みでの議論は、全体的・網羅的な議論となりやすく、導き出される結論も一般的な内容となる傾向にあり、参加者や興味のある者のみが享受できる「限定的な学びの場」であると言わざるを得ないため、現在のところ開催する考えはない。

（市当局）



答弁 半年に一度の通学定期券の購入を通じて、自立した子どもを育てる機会でもあり、各ご家庭での対応をお願いしたいと考える。

（市長）

小学生のJR通学定期券の購入について

質問 小学生のJR通学定期券の購入場所が加古川駅だが、学校でとりまとめて購入する等の方法はないのか伺う。

答弁 市独自の通学支援として、通学定期代は市が全額負担している。JRにおいては職員であっても持ち出すことが禁止されている定期券を、教職員や市職員がとりまとめて購入することはできない状況にある。

（市当局）

掘井ひさ代議員（おの未来図）



QRコード



ごみ処理の有料化について

答弁 ごみの有料化を通じ、無関心から関心へ

質問 クリーンセンターの整備・運営費用は、ごみの排出量に比例して負担している。3市（小野・加東・加西）の可燃ごみの量は、小野市は加東市より、市民一人当たり年間で約43kg多い。3市の中で、小野市はごみの有料化を実施していないが、その理由と今後の予定について伺う。

答弁 ごみの収集や処理・減量化に関する取組は税で賄うことを基本としている。効率化やコスト削減に努めることを優先し、有料化を見送っていた。ごみ有料化の導入については、長期的かつ安定的なごみ処理を見据える中で、今後の「ごみ処理50年の計」として、丁寧に議論を重ねつつ、ごみ処理有料化に挑戦したいと考えている。

（市当局）

答弁 今後、3市がそれぞれのごみ

（市当局）

の排出量に応じた負担が求められる中で、ごみ処理にかかる総コストを減らすべく、無関心から関心へごみ減量の意識改革を図っていく。

（市長）

質問 食品トレーの回収ボックスは、市内のスーパーと市役所に設置されているが、回収率を上げるために設置場所を増やすべきでは。公民館やゴミステーション等身近な所への設置について伺う。

答弁 設置費用や収集コストを考慮すると、店頭回収が合理的である。今後、例えば、各ゴミセンや希望する自治会等に回収ボックスを設置し、売却した収益を自治会等に還元するなど、地域ぐるみで資源循環型社会を実現していくための施策を様々な観点から検討していきたい。

（市当局）

河島 信行 議員（無党派）



QRコード



小学校入学祝金の支給について

答弁 現時点で小学校入学祝金の導入は考えていない

答弁 これまで祝金等については政策効果が一過性となる懸念や持続可能性で課題がある。小野市はソフト・ハード両面において資産価値向上による住み続けたいまちづくりに貢献する政策を推進している。

（市当局）

シニア向け「おの恋らっきゃプレミアム商品券」の発行について

答弁 現在、住民税非課税世帯1世帯当たり3万円の給付金を支給する「小野市低所得世帯物価高騰緊急支援給付金」の給付事務を進めている。また、プレミアム商品券は、コロナ禍にあって市民の生活を守る観点から実施していたもので、シニアに限ったプレミアム商品券の発行は、対象者が限定的で、公平性に欠

けること等から実施は難しい。

（市当局）

らんらんバス河合統合ルートについて

質問 三和町と粟生町・池の向にバス停を設置してはどうか。

答弁 現在、粟生交差点から粟生会館を経て、三和会館を通る道路は幅員が狭小であるため、原則、大型自動車の通行が禁止されている。加えて、警察との協議やバス運転手の勤務時間、バスの回送時間等の調整が課題となる。高齢社会の進展に伴い、公共交通の重要性が増し、バス停を設置して欲しいという要望は理解できるので、これらの課題が解決できる見込みがある場合、今後のダイヤ改正時において、慎重に検討していきたい。

（市当局）

藤原 章 議員（日本共産党）



QRコード



物価高騰に対応する支援を

答弁 国が対応すべきで、市単独支援は考えていない

質問 米や野菜など食品の高騰で市民は苦しんでいる。国の施策は不十分だ。市が独自に支援しないのか。

答弁 コロナ禍以降、物価高騰対策として総額90億円の支援をしてきた。財源も含め、国が対策を講じるべきで、市単独の給付金は考えていない。

（市当局）

訪問介護の状況を問う

質問 訪問介護事業は、基本報酬引き下げで経営が困難と言われているが、小野市の状況を尋ねる。

答弁 市内に10事業所あるが、介護報酬改定以降も倒産・撤退はない。しかし、人材不足は大きな課題であり、国の処遇改善に加え、市も研修費用の助成等をする事で人材確保に寄与している。

（市当局）

シルバー人材センターとインボイスの対応

質問 インボイス対応については、同センターの全国組織が代表し、国に特例措置を要望するということだったが、その後どうなったのかを尋ねる。

答弁 同センターの消費税負担が増加している。市では、副市長会等を通じて国の助成や経過措置を求めている。同センターでは、昨年4月から事務費を上げて消費税負担に対応している。

（市当局）

児童・生徒の大阪・関西万博参加について

質問 大阪・関西万博に、児童・生徒が参加する予算が組まれたが、学校として参加することは責任が重く、安全確保と先生の負担が大きすぎないか心配だ。

答弁 事前の下見や、適切な引率体制で安全の確保と、教員の負担軽減を図る。

（市当局）

入退場は自由です



②本会議場へ入室（スロープ有）

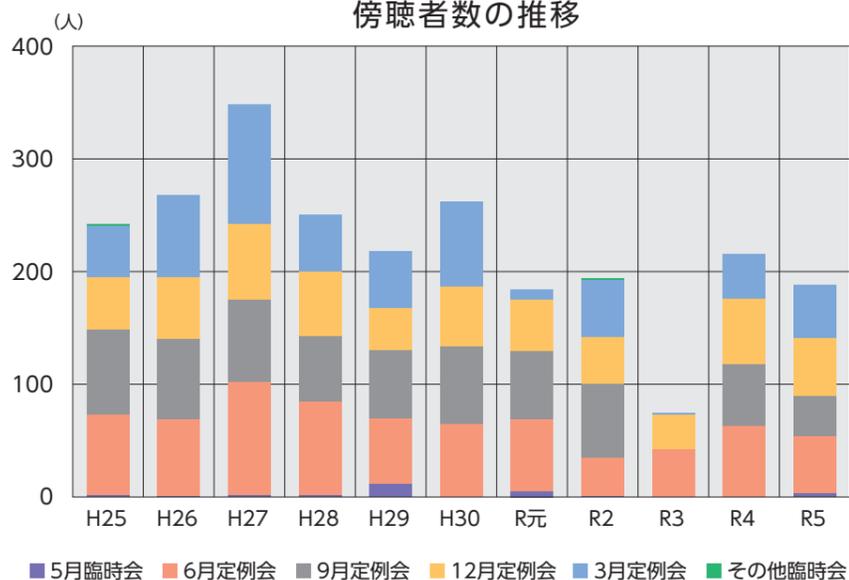


傍聴の流れ

①庁舎6階 受付で傍聴者名簿に住所・氏名を記載



傍聴者数の推移



コロナ禍以降、傍聴者数が減少傾向にあります。令和2年5月に竣工した新庁舎では、耳が聞こえにくい方も傍聴できるよう「磁気ループ」を設置しています。

また、一般質問を行う日には「託児コーナー」（費用負担はありません）を開設し、1歳から就学前までのお子様をお預かりできる環境を整えておりますので、どなたでも傍聴しやすいとなっております。

議会と市民との懇話会

一般質問を実施する日の議会休憩中に、傍聴に来られた方が議員の一般質問や市政などについて発言できる機会を設けています。傍聴に来られた方が体験できる時間ですので、ご覧になりたい方、参加したい方は是非とも議場にお越しください。



3月議会の懇話会の主な意見

- 緊急通報事業の運用を改善できないか
- 食品トレーのリサイクルについて、回収場所をスーパー以外にも増やしてはどうか など

常任委員会審査報告

3月定例会の提出議案審査について、予算決算、総務文教、民生地域の各常任委員会を開催し、当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

《予算決算常任委員会》（令和7年度予算審査はP 2～3もご覧ください）

3月13日、17日、18日開催

付託議案数：12件（議案第1～第12号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第8号 令和6年度小野市一般会計補正予算（第9号）について

新都市南北線等の道路整備をはじめ、新幼稚園や、改築に着手する旭丘中学校体育館を含む教育施設整備について、大型事業を進める上でその事業内容や進捗の状況など、内容確認を行いました。

また、物価高騰対策として、長引く物価高騰の影響を軽減するため、保育所やこども園などの保育施設へ実施する補助金等についても内容確認を行いました。

《総務文教常任委員会》

3月21日開催

付託議案数：9件（議案第13号～第18号、第22号～24号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第17号 小野市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

昨今の物価上昇率や宿泊施設の稼働状況等を含め、改正の背景や現状を踏まえた内容の確認を行いました。

議案第23号 小野市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

消防団員の処遇改善を進めるとともに、今後も消防団が活動しやすい体制を目指し、その存在価値を高めるような取組を進めてほしいとの意見を添えるなど、様々な観点から確認を行いました。

《民生地域常任委員会》

3月21日開催

付託議案数：3件（議案第19号～第21号）

審査結果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきものと決定。

●主な審査内容

議案第19号 小野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

当市の国民健康保険税の改定率は、前年度と比較して0.2%の減となっており、今後も減少傾向を維持できるのかを含め、今後の県水準への統一化に向けた見通しについて確認しました。

議会調査研究活動報告会

令和6年度 小野市議会 議会調査研究活動

各議員の報告書は、こちらから!!



令和7年3月26日 開催

派遣議員	派遣日	派遣先	内容
前田昌宏 堀井ひさ代	1月20日～21日	全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)	第3回市町村長等・議会議員特別セミナー

議員協議会

議員間の情報共有のため、議員協議会において

各組合議員による一部事務組合議会の報告を行いました。

令和7年3月26日 開催

小野加東加西環境施設事務組合(クリーンセンター)

令和7年2月20日 定例会開催

【主な内容】

- ・新ごみ処理施設建設に係る補助金：2,600万円
- ・現在の施設の延命対策費：2億8,600万円（今後10年間の安定稼働を見据えた修繕対応）
- ・派遣職員人件費：2,650万円（構成市から各1名の専任職員）
- ・運転管理委託料の増額：2,600万円

新ごみ処理施設の基本理念「地域に親しまれ、開かれた施設」として、令和17年の稼働に向け推進体制が組みられました。それまでの期間は、現在の施設において修繕等を行いながら、市民生活を支えるごみ処理施設として適正な管理運営を行っています。

北播磨総合医療センター企業団

令和7年2月14日 定例会開催

【主な内容】

- ・人事院勧告に準じた人件費の増加、物価高騰による材料費等の増加による収支不足に対応するため、関係市負担金の増額を含む令和6年度補正予算・令和7年度当初予算が可決されました。

令和6・7年度の関係市負担金の増額分に係る審議について、小野市議会では予算決算常任委員会を開催し、慎重審査の結果、可決するものと決定しました。

北播磨地域の高度急性期医療を担う基幹病院として、これまでの歩みと現状を十分分析し、今後も企業団議会一丸となって取り組んでいきます。

小野加東広域事務組合(湧水苑・墓苑)

令和7年2月27日 定例会開催

【主な内容】

- ・人事院勧告に準じた人件費の増額を含む令和6年度補正予算、令和7年度当初予算が可決されました。

小動物（ペット）火葬の利用は、1体につき5,000円（小野市・加東市の住民対象）で、小野市、加東市以外の方は10,000円です。令和7年2月時点の利用件数は403件となっています。

斎場は葬送の場として社会生活上、必要不可欠な施設です。施設全体の適切な管理を行い清潔清潔な環境を保持しながら、利用者の皆様に信頼される施設となるよう管理運営をしていきます。

北播衛生事務組合(し尿・浄化槽汚泥処理施設)

令和7年2月27日 定例会開催

【主な内容】

- ・人事院勧告に準じた人件費の増額や公用車の購入、また、3年に1度更新する汚泥脱水機の整備費用や、遠心脱水機回転体の購入費用を見込む令和7年度当初予算が可決されました。

附帯施設であるスポーツ公園（サッカー場）の利用料金の見直しや、トイレの男女別整備、洋式化、シャワー室の設置については、今後の検討課題となっています。

西脇市・小野市・加東市から収集された、し尿及び浄化槽汚泥の処理をする施設です。附帯施設のスポーツ公園（サッカー場）は、多くのサッカーチームが練習や大会に利用されています。

市内道路網視察報告

令和7年1月14日(火)

★東播磨道 現地視察

✓国道2号加古川バイパス（加古川市）と国道175号（小野市）を結ぶ延長12.1kmの自動車専用道路。南工区は平成26年3月に供用開始。引き続き八幡稲美ランプ～国道175号までの北工区を令和7年秋頃の全線供用に向けて整備。

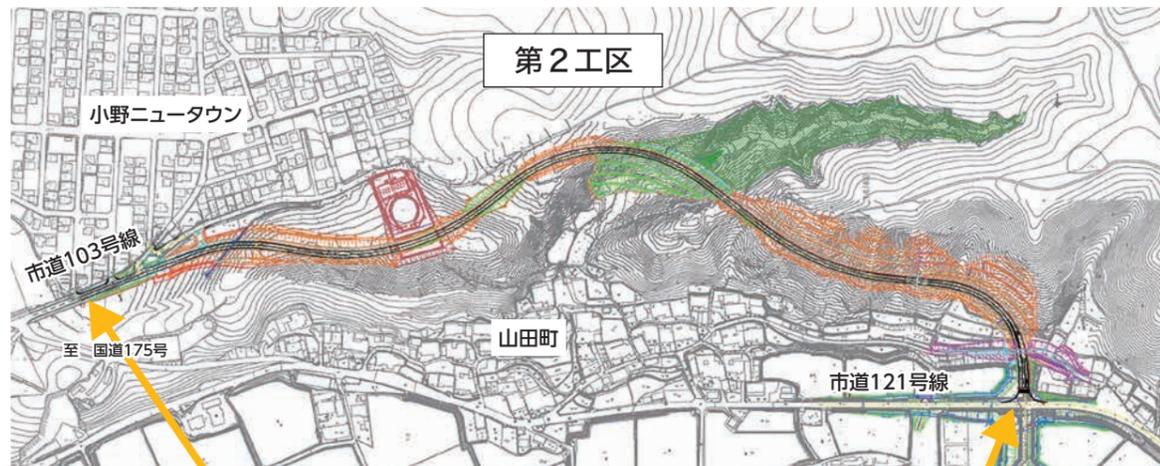
✓東播磨道の整備効果

- ①東播磨地域との連携・交流の促進
県立加古川医療センターや北播磨総合医療センターへのアクセス時間の短縮。
- ②交通渋滞の緩和、安心安全の確保
交通量を分散させることで、市街地の交通量や大型車両の通行が減少することにより、交通事故の発生を抑制し、車の快適な走行やゆとりのある歩行など交通の安全性を高めます。

★新都市南北線（第2工区）現地視察

✓新都市南北線は、道路ネットワークの強化、さらには国道175号「市場東交差点」の渋滞緩和を図るため、国道175号と新都市中央線を結ぶ幹線道路を整備する事業。

✓令和4年4月にひょうご小野産業団地へのアクセス部（第1工区）完成。現在は、第2工区の整備を行っています。東播磨道の開通に合わせて令和7年度完成予定。



民生地域常任委員会視察報告

令和7年2月17日(月)

✓視察の目的

民生地域常任委員会の所管業務の一つに上下水道に関する事項があります。所管業務に関する事項の議案等を審議するための基礎情報として、小野市における上下水道の成り立ちや、現在の状況を確認するため、常任委員会視察を実施しました。

✓視察先

<上水道施設>

小野市の水道水は、昭和35年に水道事業を創設して以来、水質の向上のため施設の整備を図り、安全で低価格な水を安定して供給しています。全体の約61%が船木浄水場、市場浄水場、河合浄水場の3か所でつくられ、不足する分（約39%）は兵庫県水道用供給事業から受水しています。

船木浄水場：平成22年供用開始。膜ろ過装置で船木ダムから供給される水を洗浄し配水池へ送り、各家庭へ配水します。



膜処理棟



膜ろ過装置

河合浄水場：昭和50年運用開始、令和5年に新施設へ更新。紫外線処理+塩素滅菌で浅層地下水を処理し、同じく新施設である配水池から各家庭へ配水します。



河合浄水場



上空からの写真

<下水道施設>

加古川上流浄化センター

- ・平成2年供用開始。
- ・関係市：神戸市、西脇市、三木市、加西市、加東市
- ・排除方式：分流式
- ・処理方法：水処理 循環式硝化脱窒法+砂ろ過
汚泥処理 分離濃縮+脱水+焼却。

最終的に綺麗になった水は加古川へ、焼却灰は兵庫県のフェニックス最終処分場へ運ばれます。

上下水道は、快適かつ清潔に生活していく上で、欠かすことのできない重要インフラ施設です。また、今後の市の発展にも大きく関与するものでもあります。適正かつ安全に水を使用できるように、視察で得た知識を基に議案審議に活かして参ります。

議会を傍聴しませんか？



令和7年6月定例会(予定)

※変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
5/25	5月臨時会の日程…5月9日(金) 午前10時～			29	30 本会議1日目 (10:00～) 議案説明	31
6/1	2	3	4	5 託児申し込みメ (13・16日分) 手話通訳・要約筆記 申し込みメ (13・16日分)	6	7
8	9	10	11	12	13 本会議2日目(10:00～) 一般質問 ※懇話会あり	14
15	16 本会議3日目(10:00～) 一般質問 ※懇話会あり	17 手話通訳・要約筆記 申し込みメ (25日分)	18	19	20 予算決算常任委員会 (10:00～) 総務文教常任委員会 (13:30～) 民生地域常任委員会 (総務文教終了後)	21
22	23	24	25 本会議4日目 (13:30～) 議案の採決など	26	27	28

※議会と市民との懇話会…一般質問を行う日の本会議休憩中に、傍聴者の方からご意見をいただく機会を設けています。

※託児コーナー開設…一般質問を行う6月13日(金)、16日(月)は、「託児コーナー」を開設します。
傍聴の際には、1歳から就学前のお子様をお預かりします。
6月5日(木)までに議会事務局までお申し込みください。(費用負担はありません)

※手話通訳・要約筆記…本会議を傍聴される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。
希望日の8日前までに議会事務局までお申し込みください。(費用負担はありません)

議会傍聴者数

3月定例会
32名
(令和6年度累計166名)

傍聴方法

本会議の受付所 市役所6階
傍聴者名簿に住所・氏名を記入
※入退場自由/定員38人
※耳が聞こえにくい方も傍聴できる
よう磁気ループを設置しています。
各委員会の受付所 市役所6階
傍聴者名簿に住所・氏名を記入

ネット中継視聴方法

本会議の様子をパソコンやスマホなどでいつでも視聴できます。(ライブ中継・録画視聴) 過去2年分の録画中継が視聴できます。

小野市議会

検索



ネットで気軽に閲覧



アプリをダウンロードするとスマホに広報紙が届きます！



《お申し込み先》 議会事務局 TEL. 63-1006 (直通) FAX. 63-4108
E-mail: gikai@city.ono.hyogo.jp (市議会だよりへのご意見もこちらまで)

あとがき

新年度が始まり、新たな気持ちで日々を過ごされていることと思います。今号の特集は、皆さまの暮らしに関わる新年度当初予算の審査内容をお伝えしています。市政や議会への関心を深める一助となれば幸いです。気になることがあれば、ぜひご意見をお寄せください。これからも、皆さまと共に歩む議会を目指してまいります。

(市議会広報編集委員)

平田真実

【市議会広報編集委員会】
委員長 高坂純子
副委員長 平田真実
委員 安達哲郎
委員 掘井ひさ代
委員 山本麻貴子
委員 宮脇健一
委員 村本洋子

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。